

## 11. 町の事業やサービスなどの認知状況について

**問48** あなたは、以下の①～⑱の大口町が実施している事業やサービスなどについて知っていますか。

【回答数：①～⑱の項目それぞれについて1と2のどちらか一方に○印】

本庁が実施している18の事業・サービスのうち、9割以上の人に認知されているのは、「⑨コミュニティバスの運行」と「⑦資源リサイクルセンター」となっています。町民の生活に直接関わる14もの事業やサービスが半数以下にしか認知されておらず、まだまだ周知が必要です。

### 【全体】（図11-1）

- 本庁が実施している18の事業・サービスについて、図11-1では認知度の高い順で並べました。
- 最も認知度の高いのは、「⑨コミュニティバスの運行」で、「知っている」が92.4%で最も多く、「⑦資源リサイクルセンター」（90.3%）、「④自宅近くの避難所」（78.4%）が続いています。
- 上記3項目に次いで、「⑩消防団活動」（57.9%）は、半数以上に認知されていますが、それ以外の14事業やサービスについては、まだまだ認知度が高いとは言えません。
- 特に認知されていないのは、「⑩まちづくり基本条例」で、「知らない」が73.2%となっているのに対して、「知っている」が21.3%にとどまっています。

### 【前回比較】（図11-2）

- 平成27年調査との比較で、認知度の順位について上位1位から4位までは変わりなく、「あんしん・安全ねっと」は9位から5位に「AEDの使い方」は13位から6位にランクアップしています。
- 一方、前回、認知度が半数を下回ったのは12事業でしたが、今回調査では14事業になっています。

図 11-1 町の事業やサービスなどの認知状況について（今回調査）

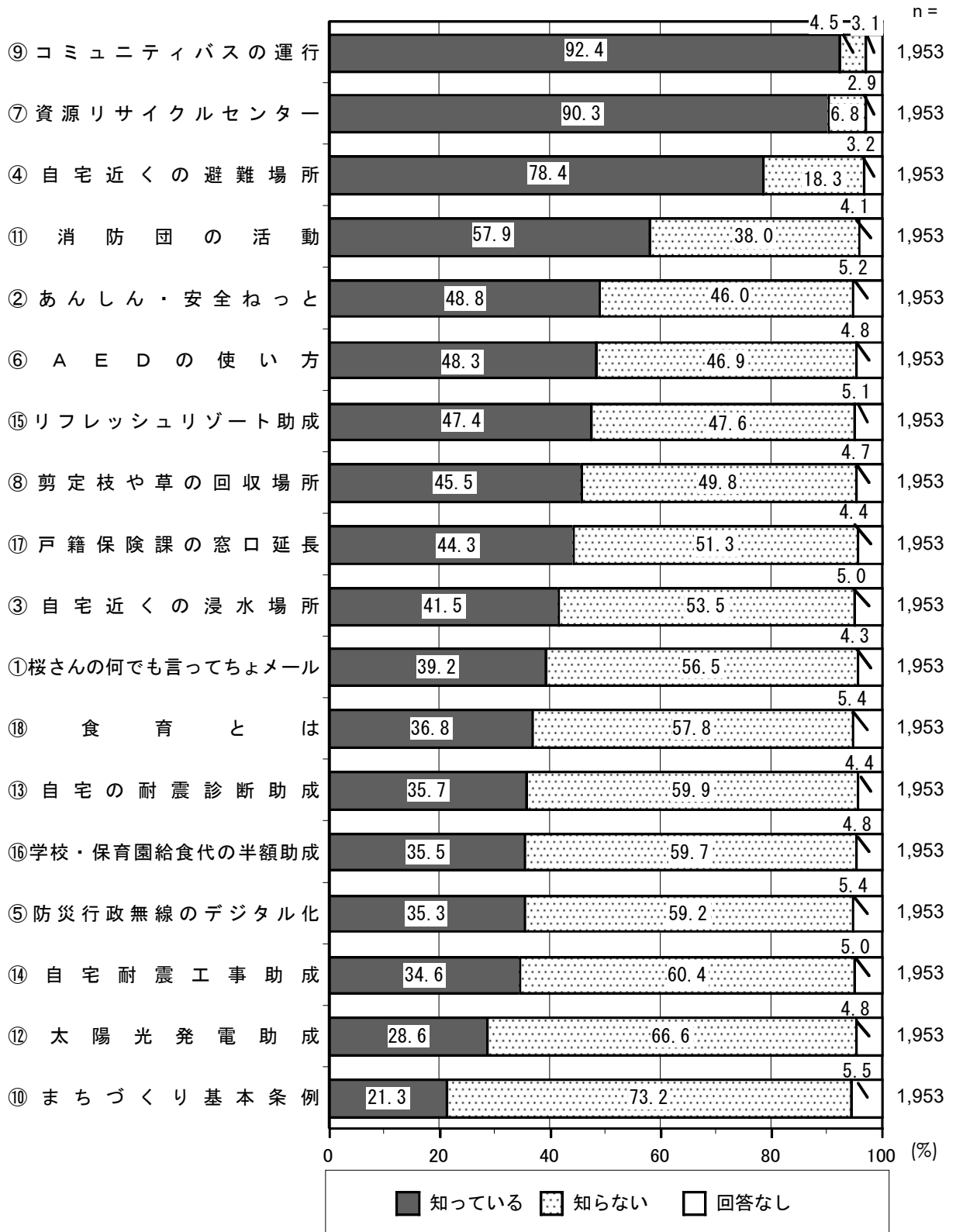


図 11-2 町の事業やサービスなどの認知状況について (H27 年調査)

